



10月18日 (土)



「人形劇」

15:00~15:30

児童文化研究クラブの皆さんが、人形劇を披露してくれます！「小さい頃は人形劇をよく見た」という方は多いと思いますが、今では見る機会が少ないと思います。ぜひこの機会に人形劇を見てみてはいかがでしょうか。

絵本で楽しむ「おはなし会」

13:30~14:50

講師の方をお招きして、前半は子どもを対象に、本の読みがたりを行ないます。また後半は読みがたりをしたことがない方に、心に響く読みがたりのコツを、実演を交えながらご指導させていただきます。

図書館
だより



第23号
平成20年
10月10日発行

清泉祭での見どころ

源氏物語展

10月18日(土)、19日(日)両日

今年は源氏物語が書かれて千年にあたる年です。皆さん知っていましたか？それにちなんで、二階閲覧室では源氏物語展を行ないます。B3メンバーが関心を持ったテーマごとに成果をまとめます。ぜひ、足を運んでみてください！

しおり作り

10:00~15:00

昨年好評だったしおり作りを、今年も行ないます！キレイな和紙や折り紙を使って、自分だけのしおりを作ってみませんか？普段お世話になっている方々へのプレゼントにもいいかもしれませんね♪

今年は、以上のラインナップで清泉祭を盛り上げていきます！当日をお楽しみに！

10月19日 (日)



先生方のおススメ本

今回おススメ本を紹介してくださった先生は、

清泉女学院大学・短期大学学長

「宮澤紀江先生」です。

おススメ本

「こんな美しい朝に」

「瞬きの詩人・水野源三の世界」

「百万人の福音」編集部

コメント

皆さんは「私たちのこんな近くにこんな方がいらしたとは知らなかった」というでしょう。長野市に近い坂城町のお話です。終戦の翌年、坂城町に集団赤痢が流行し、小学四年生だった水野源三さんも赤痢にかかりました。ようやく命だけとはとりとめたものの、全身不自由となり、自分の意思で動かすことができないのは暇だけとなってしまいました。はじめは苦しみにも明け暮れましたが、聖書に出あってから別人のように変わり、自由に動かせる臉を使って、家族の助けのもとに詩を作り始めました。その詩が世に知られるようになり、多くの人に勇気を与えるようになりました。本全体からは、現在失われつつある家族愛も伝わってきます。どうぞ、皆様もその詩を味わってみてください。

「生きる」という一つの詩を紹介します。神様の／大きな御手の中で／かたつむりは／かたつむりらしく歩み／蛍草は／蛍草らしく咲き／雨蛙は／雨蛙らしく鳴き／ 神さまの／大きな御手の中で／私は／私らしく／生きる

